

# 【事例】単元配列表を使った取組

(令和2年度 大分大学附属小学校)

## 「育成を目指す資質・能力」を明確にし、教科横断的な視点で総合的な学習の時間とつなぐ

(例)第3学年 総合的な学習の時間

令和2年度 第3学年 単元配列一覧表【3-1 A編】

未来へ向かって高い志を持ち、人や社会と豊かに関わり、自己を磨き高め合う子どもの育成

めざす子ども像 目的意識を持ち、人や社会と豊かに関わり、磨き高め合う子どもの育成  
高い志を持つ子 豊かに関わり子 磨き高め合う子

育成を目指す資質・能力 意図に基づき学習の機会を創出し、学びの場を充実させる  
未来や多様な社会、学びを相互につなげる力  
より深い学びを促す、自らを磨き高めようとするときに、他者と共有し、見守る力

3学年の具体的な取組 深い学びや探究を重視し、様々な場面でも活用する力を育成する取組  
学ぶことを伝え合った、日常になじり易い取組  
あなただけの学びを深め、振り返り振り返り

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月

総合的な学習の時間 社会科 国語 算数 理科 音楽 美術 英語 体育 保健 情報

ふろしきの良さを伝え隊 ～知って使って知らせよう～

【国語】 自分たちが「ふろしき」を作った理由や、ふろしきを通して伝えたいメッセージを、自分たちの生活や環境と関連付けて表現する。  
【算数】 ふろしきの長さを測り、単位換算や長さの計算を行う。  
【理科】 ふろしきの素材や色合いについて、科学的な視点から調べる。  
【社会】 ふろしきを通して、地域の文化や伝統を学ぶ。  
【音楽】 ふろしきを通して、地域の音楽や歌を学ぶ。  
【美術】 ふろしきを通して、地域の美術や工芸を学ぶ。  
【英語】 ふろしきを通して、英語の表現や文化を学ぶ。  
【体育】 ふろしきを通して、地域のスポーツや運動を学ぶ。  
【保健】 ふろしきを通して、地域の健康や生活習慣を学ぶ。  
【情報】 ふろしきを通して、地域のIT技術やデジタル文化を学ぶ。

資料 2

総合的な学習の時間  
本学級の取組に関連のある教科に絞って標記。これによって、教科との関連、教科における育成を目指す資質・能力を記載。

単元の評価規準  
本単元(70時間)の評価規準を記載。各小単元において、この評価規準を基に評価を行っている。

全教科の単元配列表  
教科によって、単元、資質・能力等を配列している。全教科を見渡して年間の学習計画を見ることができる。

単元の 目的 目的 目的

ふろしきの歴史を調べたり、自分たちのふろしきを作ったりする活動を通して、ふろしきには多様な種類や用途があること、今もなおふろしきの良さを広めようと活動している人々の思いや願いを理解し、ふろしきの歴史や文化、生活の発展について考え、伝統的な文化の良さを大切にしようとする。

単元名 単元の評価規準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
<p>①知識 ふろしきには歴史や多様な機能、デザイン性があり、時代と共に用途等が変化していることや、自分たちの生活や環境と関わっていることを理解している。(相互性)</p> <p>②技能 ふろしきの魅力を伝えるために必要な事項を場を工夫したり、相手や目的に応じて表現方法を工夫したりしている。</p> <p>③探究的な学習のよさ 生活の発展と昔ながらの道具の良さへの理解は、ふろしきの魅力を伝える活動。染色方法を学ぶために、色紙や布を染めたりするなどの体験を通して探究的に学習してきたことへの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 布遊びや他教科での学習から、ふろしきと自分たちの関わりについての課題(使い方・作り方・伝え方)を設定するとともに、解決方法を考え解決に向けて見直しを持っている。</p> <p>②情報の収集 ふろしきの魅力や歴史、染色方法などを理解するために必要な情報を、目的に応じて方法で収集している。</p> <p>③整理・分析 ふろしきの魅力や使い方を伝える活動。染色方法を学ぶために、色紙や布を染めたりするなどの体験を通して探究的に学習してきたことへの成果であると気付いている。</p> <p>④まとめ・表現 ふろしきの魅力や使い方、染色方法についての自分の考えを相手や目的に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	<p>①自己理解・他者理解 「ふろしき」に関心を持ち、自分の生活を見直し、他人の考えを認めたりしながら、課題解決に向けて取り組むようになっている。</p> <p>②主体性・協働性 自分と異なる意見や考えを生かしながら身近な人と協働して探究活動に取り組んでいる。</p> <p>③将来展望・社会参画 ふろしき文化と生活の発展とのつながりに気づき、さまざまな用途に応じて積極的にふろしきを活用したり、良さを伝えたりするなど、伝統的な文化を大切にしようとしている。</p>

資料 3

## 「育成を目指す資質・能力」を明確にし、教科横断的な視点で総合的な学習の時間とつなぐ

(例)第3学年 総合的な学習の時間

学校教育目標  
 目指す子ども像  
 総合的な学習の時間の目標  
 6年生でつきたい資質・能力

単元配列表に明記することにより、教師が単元計画を立てやすくなる。

各小単元での学習過程を明記し、各教科で育成した資質・能力を関連させることで、総合的な学習の時間において何をすればよいかが見えてくる。

附属小学校では、扱う題材については各担任に任されている。これは、「育成を目指す資質・能力」を共通理解していれば、子どもの実態に応じて「題材等」を設定することができる。

本学級では、「国語」「社会」「道徳」を中心に単元をつないでいる

令和2年度 第3学年 単元配列一覧表【3-1 A版】													資料 2
学校教育目標													未来へ向かって高い志を持ち、人や社会と豊かにかかわり、自己を磨き高め合う子どもの育成
めざす子ども像													目的意識を持ち、人や社会と豊かに関わり、磨き高め合う子どもの育成
育てたい資質・能力													高い志を持つ子 豊かに関わる子 磨き高め合う子
3学年の具体的な姿													未来や多様な社会、学びを相互につなげる力
社会													よみ取り目標を立て、自己を磨き磨きよとするともに、社会に貢献しようとする姿
道徳													よめてに向かって最後まで走り強く取り組む姿
総合的な学習の時間													ふろしきの良さを伝え隊 ～知って・使って・知らせよう～
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	35	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	245	